

2026年度

助産別科

入学者選抜問題

母性看護学

試験開始の合図があるまでに、次の注意事項をよく読んでください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。
2. 解答用紙は、マーク用解答用紙と記述用解答用紙が両面に印刷されています。
マーク式の問題はマーク用解答用紙に以下の例のようにマークしてください。
(例)

解答										
1	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	①	②	③	●	●	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

※各問題に解答の数を示しています。それ以外の答えの数をマークしても正解にはなりません。

3. 机の上には、受験票・鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式は除く）・時計（時計機能だけのもの）・眼鏡以外のものは置かないでください。
 4. 問題・解答用紙の両方に必ず受験番号・氏名を記入してください。また、受験番号をマークしてください。提出の前には記入漏れがないか再度確認してください。
 5. 問題は全問解答必須です。
 6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・ページの落丁・乱丁に気付いた場合、また問題の内容について質問などのある場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
 7. 問題冊子の余白等は適宜利用して構いません。
 8. 配布された問題・解答用紙は試験終了後回収しますので、持ち帰らないでください。
- ◇携帯電話は、電源を切ったうえで鞆の中にしまってください。

受験 番号							氏	
							名	

【問題1】 成人の1日の平均尿量はどれか。1つ選べ。

1. 100 mL 以下
2. 100 mL ～ 200 mL
3. 200 mL ～ 400 mL
4. 1,000 mL ～ 1,500 mL
5. 3,000 mL 以上

【問題2】 健常な成人の血液中にみられる細胞のうち、核が無いのはどれか。2つ選べ。

1. 単 球
2. 好中球
3. 血小板
4. 赤血球
5. リンパ球

【問題3】 アルドステロンで正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 近位尿細管に作用する
2. 副腎髄質から分泌される
3. カリウムの排出を抑制する
4. ナトリウムの再吸収を促進する
5. アンジオテンシン I によって分泌が促進される

【問題4】 血中カルシウム濃度を上昇させるホルモンを分泌する器官はどれか。1つ選べ。

1. 副甲状腺
2. 甲状腺
3. 下垂体
4. 副 腎
5. 精 巢

【問題5】 ヘモグロビン A1c 〈HbA1c〉 について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 測定値の上限は10%である
2. 日照時間によって測定値は変動する
3. 過去1、2週間の血糖値管理の指標である
4. グリコアルブミンより短期間の血糖値管理の指標である
5. ヘモグロビンにブドウ糖が結合した糖化蛋白質のことである

【問題6】 産婦が頻回の呼吸を繰り返したのち、頭がぼーっとする、手がしびれると訴えた。手はすぼめたような形で硬直している。このときの産婦の体内の状態で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 血液がアルカリ性になっている
2. ヘマトクリットは基準値よりも高い
3. 血清カリウム濃度は基準値よりも高い
4. 動脈血酸素飽和度 〈SaO₂〉 は100%を超えている
5. 動脈血二酸化炭素分圧 〈PaCO₂〉 は基準値よりも高い

【問題7】 血漿と等張のブドウ糖溶液の濃度はどれか。1つ選べ。

1. 5%
2. 10%
3. 20%
4. 30%
5. 40%

【問題8】 抗利尿ホルモン（ADH）の分泌を抑制（＝尿量増加）するのはどれか。1つ選べ。

1. 血圧低下
2. 循環血漿量減少
3. 血漿浸透圧低下
4. 血中カルシウム値低下
5. 血中エストロゲン値低下

【問題9】 成人の食道で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 胃の幽門につながる
2. 上 1/3 が平滑筋である
3. 生理的狭窄部位がある
4. 長さは約 45 cm である
5. 蠕動運動する

【問題10】 浮腫の原因となるのはどれか。1つ選べ。

1. 血小板数の増加
2. 膠質浸透圧の上昇
3. リンパ還流の不全
4. 毛細血管内圧の低下
5. 毛細血管透過性の低下

【問題11】 低血糖の症状または所見はどれか。1つ選べ。

1. 口 渇
2. 徐 脈
3. 多 尿
4. 発 汗
5. 発 熱

【問題12】 排尿時に収縮するのはどれか。1つ選べ。

1. 尿 管
2. 尿 道
3. 膀胱平滑筋
4. 内尿道括約筋
5. 外尿道括約筋

【問題13】 有害物質を無毒化し排泄する臓器はどれか。1つ選べ。

1. 胃
2. 肺
3. 肝 臓
4. 脾 臓
5. 大 腸

【問題14】 アナフィラキシーショックで正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 徐脈になる
2. 気道粘膜の浮腫を生じる
3. Ⅲ型アレルギー反応である
4. アドレナリンは禁忌である
5. 副腎皮質ステロイド薬は禁忌である

【問題15】 外分泌器官はどれか。1つ選べ。

1. 副 腎
2. 胸 腺
3. 涙 腺
4. 甲状腺
5. 卵 巢

【問題16】 咳嗽が起こりやすいのはどれか。1つ選べ。

1. 右心不全
2. 左心不全
3. 心筋梗塞
4. 肺梗塞
5. 狭心症

【問題17】 骨について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. リンの貯蔵場所である
2. 骨髄で骨の形成が行われる
3. 骨芽細胞により骨の吸収が行われる
4. 破骨細胞により骨の形成が行われる
5. カルシトニンにより骨からカルシウムが血中に放出される

【問題18】 左右総腸骨動脈分岐部の位置は体表から見てどの辺りにあるか。1つ選べ。

1. 胸骨下縁
2. 臍と胸骨下縁とを結ぶ線の上 1/3
3. 臍 部
4. 臍と恥骨結合上縁とを結ぶ線の下 1/3
5. 恥骨結合の直下

【問題19】 健常な成人の心臓収縮期に壁が最も厚いのはどれか。1つ選べ。

1. 右心房
2. 右心室
3. 左心房
4. 左心室
5. 大動脈

【問題20】 中心静脈圧について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 過剰量の輸液で上昇する
2. 末梢血管拡張で上昇する
3. 出血性ショックで上昇する
4. 静脈還流量の影響は受けない
5. 右心不全（収縮力低下）で低下する

【問題21】 腹部膨満に伴う呼吸困難がある患者の安楽な体位はどれか。1つ選べ。

1. 起坐位
2. 仰臥位
3. 伏臥位
4. 碎石位
5. 骨盤高位

【問題22】 母体から胎児への感染をあらわすのはどれか。1つ選べ。

1. 水平感染
2. 垂直感染
3. 接触感染
4. 飛沫感染
5. 媒介物感染

次の文を読み〔問題23〕〔問題24〕〔問題25〕に答えなさい。

34歳の女性。下腹部痛を主訴に朝、夫に介助されながらも徒歩で来院した。身長 164 cm、体重 54 kg。体温 38.4℃。脈拍 92/分、整。血圧 128/74 mmHg。呼吸数 20/分。

〔問題23〕 まず聴取する内容として最も有用なのはどれか。1つ選べ。

1. 家族歴
2. 既往歴
3. 月経歴
4. 妊娠出産歴
5. 現病歴（痛みの状況）

昨夜から右下腹部痛があり、強弱の変化や疼痛部位の移動はなく、今朝から発熱してきたため受診した。昨夜までは普段通りの食事を摂っており下痢はしていない。今も強い吐き気はない。月経周期は 28 日型整順、随伴症状はなく最終月経は 10 日前に開始している。特記すべき既往はなく、2 回の経膈分娩は順調であった。

〔問題24〕 痛みの原因を診断する上で最も有用なのはどれか。1つ選べ。

1. 内 診
2. 腹壁の視診
3. 腹部の聴診
4. 大動脈の触診
5. 肋骨脊椎角部の打診

内診で子宮は正常大・正常硬、圧痛はないが揺動により右側に痛みを訴える。右付属器（卵巣卵管）領域は腹壁の筋性防御のため所見を取れないが反跳痛を訴える。左付属器領域には特に異常を認めない。腹水貯留所見は認めない。Douglas〈ダグラス〉窩に軽度の圧痛を認める。血液所見：赤血球 387 万、Hb 12.8 g/dL、Ht 39%、白血球 17,300、血小板 21 万。免疫血清学所見：CRP 12.6 mg/dL。尿所見：蛋白（－）、糖（－）、妊娠反応陰性。

〔問題25〕 痛みの原因を限定するために最も有用なのはどれか。1つ選べ。

1. 静脈性尿路造影検査
2. 腹部エックス線撮影
3. 下肢静脈超音波検査
4. 下部消化管内視鏡検査
5. 腹部骨盤部超音波検査

【問題26】 性に関して誤っているのはどれか。1つ選べ。

1. 我が国は政治分野での人材に男女の格差が大きい
2. ジェンダーとは社会における性別役割分業のことである
3. 内閣府調査によると学校の中では男女平等と答えた割合が半数以上であるが、社会に出てからの答えは男性優位であるという答えが半数以上であった
4. セクシャルマイノリティとは同性愛者・両性愛者・性自認が身体の性と異なっているものが含まれる

【問題27】 女性を中心としたケア（women centered care）の概念で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 父権主義を否定している
2. 周産期にある女性を対象としている
3. 全人的な女性ということを重視する
4. 女性特有の疾患に関するケアを行う

【問題28】 母子保健統計の算出方法で出生数を分母としているのはどれか。1つ選べ。

1. 妊娠 22 週以後の死産率
2. 周産期死亡率
3. 乳児死亡率
4. 死産率

【問題29】 死産について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 全死産率は上昇傾向である
2. 妊娠 22 週以後の死児の出産である
3. 近年の全死産数は 15,000 胎台である
4. 令和 5 年では自然死産数と人工死産数の比較では前者が多い

【問題30】 医療法における規定で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 助産所 ————— 20 人以上の入所施設を有してはならない
2. 診療所 ————— 10 人以上の入所施設を有してはならない
3. 保健所 ————— 疾病の予防のため宿泊を伴わない診療・健診を行うもの
4. 病 院 ————— 20 人以上の患者を入院させるための施設を有するもの

【問題31】 性ホルモンについて正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 視床下部からエストロゲンが分泌される
2. 卵胞刺激ホルモンはLH サージを起こす
3. 黄体ホルモンは着床期内膜の整備や維持に関与する
4. 視床下部は卵胞ホルモン・黄体ホルモンを分泌する

【問題32】 母体保護法の人工妊娠中絶の適応条件について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 身体的理由により母体の健康を著しく害する恐れがある場合
2. 経済的理由により母体の健康を著しく害する恐れがある場合
3. 胎児の染色体異常が認められた場合
4. 母体が若年であり特定妊婦の場合
5. 配偶者の同意が得られた場合

【問題33】 戸籍法について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 外国で出生した場合は30日以内に届け出なければならない
2. 届出は本籍地の市町村でなければならない
3. 届出書の記載事項には出生場所が含まれる
4. 届出は実父母でなければならない

【問題34】 健やか親子21（第2次）における重点課題はどれか。2つ選べ。

1. 育てにくさを感じる親に寄り添う支援
2. 少子化危機突破のための緊急対策
3. 妊娠期からの児童虐待防止対策
4. ワークライフ・バランスの実現
5. 新エンゼルプランの策定

【問題35】 研究者名と、母子関係理論の組み合わせで正しいのはどれか。1つ選べ。

- 1. K. バーナード — 愛着：小児が抱っこや接近を求める行動をする
- 2. クラウスとケネル — 親子相互作用モデル：親（養育者）・子・環境が作用する
- 3. J. ボウルビー — 絆：出産直後の母児接触・母子間に起こる相互作用
- 4. R. ルービン — 母性課題の達成：母親になる体験をとおりアイデンティティをもち達成していく

【問題36】 出生前診断について正しいのはどれか。1つ選べ。

- 1. 遺伝相談はすすめない
- 2. 胎児異常を理由に人工妊娠中絶はできない
- 3. 治療不可能な疾患に関する診断結果は伝えない
- 4. 胎児の超音波検査は出生診断の方法に含まれない

【問題37】 エリクソンの精神的・社会的発達課題における思春期の課題はどれか。1つ選べ。

- 1. 「勤勉性」対「劣等感」
- 2. 「生殖性」対「停滞性」
- 3. 「自律性」対「恥・疑惑」
- 4. 「基本的信頼感」対「不信感」
- 5. 「自我同一性の確立」対「自我同一性の拡散」

【問題38】 32歳の初産婦。妊娠39週0日。午後7時に外陰部に液体の流出を感じた。おりもののパッドが濡れており、尿漏れかどうか判断がつかないという訴えで外来を午後8時に受診した。破水を診断するための最も適切な対応はどれか。1つ選べ。

- 1. 血液検査で α -フェトプロテインの測定を行う
- 2. 内診をして子宮口が開大しているのか評価する
- 3. 陰鏡診で後陰円蓋の液体貯留があるかを確認する
- 4. パッドに付着している帯下の中にシダ状結晶があるか肉眼で確認する
- 5. パッドに付着している帯下にBTB試験紙を付けて色調の変化を確認する

【問題39】 Aさん（35歳、経産婦）。現在、妊娠35週6日。「胎動が少ないような気がする」と言って外来を受診した。検査の結果を表に示す。

NST	40分間で一過性頻脈1回あり
胎児呼吸様運動	30分間に30秒以上続く運動2回あり
胎動	30分間に胎動2回あり
胎児筋緊張	30分間に下肢の伸展2回と手を開閉する動きあり
羊水量	羊水ポケット2.5cm

Aさんの biophysical profile score（BPS）の得点はどれか。1つ選べ。

1. 2点
2. 4点
3. 6点
4. 8点
5. 10点

【問題40】 初乳よりも成乳の栄養価が**低い**のはどれか。1つ選べ。

1. 熱量
2. タンパク質
3. 乳糖
4. 脂肪

【問題41】 新生児の免疫グロブリンで母体に由来するのはどれか。1つ選べ。

1. IgA
2. IgG
3. IgM
4. IgE

【問題42】 在胎 39 週 2 日、自然分娩で出生した児。出生直後は啼泣せず、全身チアノーゼを呈していたが、鼻腔吸引刺激により啼泣した。出生後 1 分には元気よく啼泣し、心拍数 148 回／分、呼吸数 38 回／分、四肢を活発に動かし、体幹はピンク色で手掌と足底にはチアノーゼがみられていた。

児のアプガースコアは何点か。1 つ選べ。

1. 7 点
2. 8 点
3. 9 点
4. 10 点

次の文を読み〔問題43〕〔問題44〕〔問題45〕に答えなさい。

Aさん（30歳、初産婦）は、妊娠40週3日午前1時に破水感があり、午前2時30分に入院した。羊水流出少量あり、羊水混濁なし。内診所見は、子宮口3cm開大、展退80%、児頭下降度±0cm、子宮口の硬さは軟らかい、子宮口の位置は中央。分娩監視装置にて、胎児心拍数基線100bpm、痛みに伴う子宮収縮が15～20分間隔で規則的にあった。

〔問題43〕 入院時のアセスメントとして、正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 前期破水である
2. 分娩第1期である
3. ビショップスコアは5点である
4. 胎児心拍数基線は正常脈である

〔問題44〕 その日の午前5時ごろより痛みが強くなり、子宮収縮は5～10分間隔に短くなってきた。分娩監視装置を装着すると、変動一過性徐脈がみられた。このとき、最優先される看護援助はどれか。1つ選べ。

1. 体位交換をする
2. 医師に報告する
3. 酸素投与をする
4. 腰部マッサージをする

〔問題45〕 その後、吸引分娩で午前5時57分に2,890gの女児を出生した。アプガースコアは1分後7点、5分後8点であった。出生時の新生児のバイタルサインは体温37.4℃、心拍数160回／分、呼吸数64回／分で不規則。経皮的動脈血酸素飽和度〈SpO₂〉は94%。出生時、臍帯巻絡が首に1回あり、排便あり、口腔吸引にて混濁した羊水を吸引した。最も起こる危険性が高いのはどれか。1つ選べ。

1. 新生児メレナ
2. 呼吸窮迫症候群
3. 胎便吸引症候群
4. 新生児一過性多呼吸

育児を行う上で考えられる現在の日本の社会情勢と課題を説明しなさい。

[illegible]

